

2018年度(平成30年度)福山市通学路合同点検実施箇所一覧表及び箇所図

地図番号	学校名	危険内容	事業主体・対策内容	実施済	備考
1	赤坂	赤坂幹線で通勤車両が多く、下り坂でスピード加速され児童と接触事故を起こす危険が大である。	【市】 路側帯カラー化	○	
2	赤坂	赤坂幹線で通勤車両が多く、下り坂でスピード加速され児童と接触事故を起こす危険が大である。	【市】 路面標示の設置 路側帯のカラー化	○	
3	赤坂	赤坂幹線道路と赤坂51号線の交差点で大型車両の通行が多々あり、車両の離合の間は児童は離れて待機している状態で、車両に巻き込まれる危険がある。	【市】 路側帯カラー化 交差点クロスマーク	○	
4	赤坂	県道御幸松永線と赤坂幹線の交差点で、山陽本線北側全地域の児童が一斉に集う場所にあたり、尚且つ通勤車両が多く、河手川に児童が転落の恐れあり(過去に落下事故あり)	【市】 転落防止柵の設置 路側帯のカラー化		
5	赤坂	神村赤坂線道路側面に大岩が存在し、対向車両の死角となり水路に児童が転落の危険有り(過去に転落児童有り)		○	転落防止柵を設置済み

2018年度(平成30年度)福山市通学路合同点検実施箇所一覧表及び箇所図

地図番号	学校名	危険内容	事業主体・対策内容	実施済	備考
6~21	赤坂	幅員が狭小になり、児童と通勤車両が接触する危険性が多大である	【県】 外側線の引き直し		2020年度(令和2年度)通学路合同点検箇所。 次年度以降も継続していく。 また、6については、石積みの上に転落防止柵を設置し、次年度以降も継続していく。
22	赤坂	赤坂69号線と76号線交差点部分で、児童が河川へ転落の恐れ有り、車両の停止線が未設置の為、左右確認がおろそかになる。	【市】 路面標示の設置 済 交差点改良		
23	赤坂	赤坂76号線 市立中高グランド東南の変形交差点で通行車両台数が多く、尚且つ徐行をしない為、児童の横断が危険	【警察】 取り締まりの強化 【市】 外側線の引き直し 路側帯のカラー化 【学校・地域等】 通学路看板の設置	○	
24	赤坂	安井川側道通学路で車両の通行は皆無であるが、道路の管理状況が悪く、路面の亀裂及び陥没に依る段差が多々ある為、児童が躓き転倒の恐れが多大である。	【市】 舗装補修	○	
25	赤坂	道路が狭い。交通量が多い。	【県】済 他路線整備による交通量の軽減 【市】 側溝蓋かけ		主要地方道 尾道福山線 県道御幸松永線 【市】下水道整備計画と調整中 ※2014年度(平成26年度)からの継続

2018年度(平成30年度)福山市通学路合同点検実施箇所一覧表及び箇所図

地図番号	学校名	危険内容	事業主体・対策内容	実施済	備考
26	赤坂	路面が凸凹で転倒の恐れがある。	【市】 舗装補修	○	【市】対策着手中 ※2014年度(平成26年度)からの 継続

赤坂小学校

